



みなさんの参加をお待ちしております

第7期みふね恐竜 観光ガイド養成講座 受講生を募集します！

日本国内で最初に肉食恐竜の歯が発見された御船町では、恐竜に関する知識や技能を学習し、将来観光ガイドとして活躍できる受講生を募集しています。普段は知れない恐竜や化石の知識と、ガイドの心得と基本を学びましょう！

御船町は日本で一番最初に肉食恐竜の歯が見つかりました。とっってもすごいことなんですけど、まだまだ知られていません。もっといろんな人に知ってもらいたい、伝えていきたい、楽しんでもらえるように、恐竜を通じて来ていただいた方々と、ふれあっていたらいいと思います。(※有償ガイドとしても活躍することもできます)



■日程 みふね恐竜観光ガイド2級養成講座

テーマ	日程	場所	内容
1. 恐竜博物館の活動と化石	11月16日 19時～20時30分	恐竜博物館 2階体験交流室	恐竜博物館展示解説 化石クリーニング見学
2. 化石採集法①	12月17日 10時～12時	みふね化石ひろば	御船層群見学と 化石採集体験
3. 化石のレプリカ作成法	1月18日 19時～20時30分	町観光交流センター	化石レプリカ解説と 化石レプリカ作成実習
4. 活断層と防災	2月15日 19時～20時30分	町観光交流センター	活断層と防災について
5. 化石採集法②	3月18日 10時～12時	町観光交流センター	恐竜ガイド実習と 化石採集実習
6. 恐竜観光ガイド認定試験	4月12日 19時～20時30分	町観光交流センター	三択式50問

■募集人員 定員30人

■募集期間 随時募集…定員になり次第締切

■参加費用 大人2,000円、高校生以下1,500円

■申込方法 右のメールアドレス宛てに、件名に「みふね恐竜観光ガイド2級養成講座」、本文に氏名、住所、電話番号を明記のうえ申込

申込先 恐竜の郷みふねプロジェクト事務局
メールアドレス: mifuneryu55@gmail.com
〒 一般社団法人 御船町観光協会
☎200-3965
FAX 200-3966

【国内初】御船層群から

後獣類の化石発見

熊 本県上益城郡御船町田代の白亜紀後期の地層(御船層群上部層、約9000万年前)から国内初となる後獣類の哺乳類化石が発見されました。今回の発見は、白亜紀後期初頭のアジア東岸において、有袋類が含まれる系統の哺乳類が生息していたことを裏付けるものであり、中生代の哺乳類の進化を解明する上でも重要な発見となります。

化石の特徴

- ▼部位および点数 左上顎大臼歯 1点
- ▼大きさ 長さ約2mm、幅約3mm
- ▼種類 哺乳類 後獣類 デルタテリディウム科
- ▼特徴 左上顎から遊離した1本の不完全な大臼歯。突き刺しとすり潰す機能を有する哺乳類の大臼歯の基本的な形状を示しており、その外形と突起(咬頭)の位置関係や、頰側に広い平らな面を持つことなどからデルタテリディウム科の哺乳類の大臼歯と考えられます。

デルタテリディウム

頭骨は4割、体長20割ほどの小型動物で肉食だったとみられる。



1_ 御船層群から見つかった哺乳類の歯の化石を、かみ合わせ側から撮った写真。 2_ デルタテリディウムのイメージ図(『新版 絶滅哺乳類図鑑』(丸善出版株式会社)より/復元画:伊藤丙雄・岡本泰子)

「後獣類、って何ですか?」
哺乳類の分類の一つです。カンガルーやコアラなど有袋類とデルタテリディウムなど有袋類の祖先に近いグループが含まれます。そのうち有袋類以外は絶滅しています。ヒトやイヌなどは後獣類ではなく、真獣類に分類されます。

「発見なんです?」
現在の日本にはカンガルーやコアラなどの有袋類は生息していませんが、今から約9000万年前にはそれに近い哺乳類が生息していたことがわかりました。この化石は有袋類の仲間が進化した始めた頃の様子を知る手がかりになります。

池上先生!!
池上 直樹
御船町恐竜博物館 主任学芸員



町恐竜博物館の専門技術員の富田優司さん(益城町)が、別の化石のクリーニング作業中にこの化石を発見し、2ヵ月半かけて取り出した。富田さんは「普通なら、見落とすところだったが、輪郭がはっきりしていたので、化石だと確信した。後獣類と聞いてとても驚いた」と話しました。